



幸手市役所 職員募集！

まっぴら幸手

令和8年度
(2026年)
職員採用試験

エントリー受付中！

7月7日(火)

▼
8月7日(金)

あなたの挑戦が、市民のしあわせにつながる。
市民目線で物事を考え、前例にとらわれない柔軟な発想を持ち、
問題解決に向けて積極的にチャレンジする。
そんな人を幸手市は待っています。
あなたの「チャレンジ」が、きっと誰かの「ありがとう」につながります。
あなたの「チャレンジ」が、きっと誰かの「ありがとう」につながります。
一緒に、幸手市の未来を作っていきましょう。

数字で見る幸手市役所

※育児参加のための特別休暇 75%取得。

職員数

約380人

平均年齢

40.1歳

女性職員の割合

約43%

年間休日

120日以上

育休取得率

女性100%
男性25%(※)

幸手市役所ではたらく 魅力

研修制度

多くの研修メニューから自分の興味がある科目を選択し受講できます。県への実務派遣研修や他自治体との人事交流も実施しています。

自己啓発

通信教育や国家資格などの取得のために経費を助成する制度や、先進的自治体への研修費を助成する制度があります。

職場環境

ワークライフバランスを促進するために「月に1日は有給を取ろう！運動」を実施。職員によるクラブ活動もあり、年齢の壁を越えた交流ができます。

働き方改革

職員間のチャットツール、ペーパーレス、電子決裁を順次導入中。10月から窓口受付時間を短縮し、時間外勤務の削減を目指します。

採用までの流れ

申込み



7月7日(火)
～8月7日(金)

採用職種

- ・一般事務
- ・保健師
- ・学芸員(日本近世史)
- ・一般事務・情報処理(職務経験者)
- ・建築士(職務経験者)

第一次試験



9月20日(日)
※合格発表:
10月22日(木)。

第二次試験



11月上旬(予定)
※合格発表:
11月下旬(予定)。

採用予定



令和9年4月1日

◇職員採用説明会

日時	場所	定員	申込み
7月25日(土) 10:00～12:30	幸手市役所 第二庁舎第一会議室	40人(申込み順)	7月7日(火) ～7月17日(金)

採用説明会



詳細はこちら！

先輩職員紹介

それぞれのフィールドで活躍する人に、仕事のやりがいや市役所の雰囲気を聞きました。

01 環境課 安藤 さん



Q1. 担当業務は？

廃棄物担当として、廃棄物に関する問い合わせや健康・環境カレンダーの作成などを行っています。

Q2. 幸手市を選んだ決め手は？

市民との距離が近く、要望解決時にやりがいを感じられると思ったからです。

Q3. あなたが思う幸手市役所とは？

上司や先輩が親身に相談に乗ってくれるので、安心して働けます。また、いろいろな経験を積めるので、成長を実感できます。

02 建築指導課 神保 さん



Q1. 担当業務は？

開発業務を担当として、都市計画法に基づく開発許可物件の相談対応、図面審査、現場検査などを行っています。

Q2. 幸手市を選んだ決め手は？

自然豊かなまちづくりに貢献したいと思い、建築士の資格を活かせると思ったからです。

Q3. あなたが思う幸手市役所とは？

先輩から幅広いことを丁寧に教えてもらいながら、業務を通じて成長を実感できることに大きなやりがいを感じています。

03 社会福祉課 小林 さん



Q1. 担当業務は？

障がい福祉担当として、市民からの福祉に関する問合せや医療費および手当などの支給事務を主に行っています。

Q2. 幸手市を選んだ決め手は？

選んだ理由はいくつかありますが、決め手は新人トレーナー制度に安心感を感じたからです。

Q3. あなたが思う幸手市役所とは？

温かい職場環境で、悩みも相談しやすく、働きやすい環境が整っているので、幸手市を選んでよかったと強く思っています。

04 政策課 長野 さん



Q1. 担当業務は？

DX推進担当として、電子申請の拡充や窓口業務の見直しなど、市役所内部のDXに関する業務を行っています。

Q2. 幸手市を選んだ決め手は？

出身が幸手市なので、生まれ育った地元で地図を使う仕事をしたいと思ったからです。

Q3. あなたが思う幸手市役所とは？

さまざまなことに職員同士が協力し合える職場だと思います。他部署と協力して仕事をすることも多く、日々充実しています。

05 こども支援課 金田 さん



Q1. 担当業務は？

こども家庭センターの保健師として、乳幼児健診や健康相談、発達相談、母子手帳の交付などを行っています。

Q2. 幸手市を選んだ決め手は？

職員の雰囲気がよく、市民の人との距離感や丁寧な対応を見て、ここで働きたいと思いました。

Q3. あなたが思う幸手市役所とは？

忙しい時であっても、職場環境が温かいので、一つひとつの業務に丁寧に取り組めます。他部署との連携も取りやすいです。

06 社会教育課 油布 さん



Q1. 担当業務は？

郷土資料館の学芸員として、郷土の歴史に関わる資料の収集、保存、活用など施設の運営業務を行っています。

Q2. 幸手市を選んだ決め手は？

幸手は文化や歴史という分野が、まちの発展に貢献できる場所だと思ったからです。

Q3. あなたが思う幸手市役所とは？

職員同士が良好な関係を築きやすいです。これは仕事をする上で重要だと思いますので、幸手市の強みだと感じています。